

低入札価格調査の実施概要

調査を実施した業者名：株式会社環境開発

項 目	内 容
1 その価格により入札した理由	解体する建物について施工ヤードが十分確保できることにより解体材の搬出に関する費用及び使用重機の稼働率向上による解体費のコスト削減が可能であり、解体材の大半を占めるコンクリートがらの受け入れ先を現場より3km程度の施設で行う予定となっているため、運搬回数増によるコスト削減が可能である。
2 契約対象工事附近における手持工事の状況	福岡市内に4件
3 契約対象工事に関連する手持工事の状況	福岡県内に1件
4 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	施工担当営業所が工事箇所から10分圏内と近接していることから、緊急時の対応、安全管理に問題はないと考える。
5 手持資材の状況	カラーコーン：250個、単管バリケードA型：10組、単管パイプ（1m～5m）：150本、敷鉄板（5×10）：20枚、他
6 資材購入先及び購入先と入札者との関係	万能鋼板、単管、ジョイント、クランプ：富士鋼材株式会社
7 手持機械数の状況	トラッククレーン車：6台、ダンプトラック：26台
8 労務者の具体的供給見通し	労務者については、十分な施工体制が確保できると思われるため、問題なし。
9 過去に施工した公共工事名及び発注者	中川区富田町大字千音寺字上之坪地内100号配水管布設工事（最終工事）：名古屋市上下水道局 他5件
10 1から9までの事情聴取した結果についての調査検討	特に問題点は見受けられない。
11 9のうち文部科学省関係工事の成績の状況	特に問題点は見受けられない。
12 経営状況	<公表しないこととする>
13 信用状態	特になし。
14 その他の必要な事項	特になし。